Ⅱ 令和6年度事業実施概要

1 子どもメンタルクリニック事業

児童精神科医を中心として、情緒面の問題(強い不安、抑うつ、強迫、不適応等)や発達障害 (自閉スペクトラム症、ADHD等)を持つ子ども等に対し保険診療を行う子どもメンタルクリ ニック事業を実施した。

(1) 附属診療所診療状況 (デイケア通所児童を含む。)

子ども総合センター附属診療所、大崎診療室、石巻診療室及び気仙沼診療室(以下「当診療所」という。)においては、新患651人の児童や親が受診し、延べ患者数は9,524人に達している。

新患の主訴は、幼児期から思春期までの様々な情緒面の問題、発達に関する診断、発達障害を背景とした行動上の問題などが多い。精神的な症状や行動上の問題などが大きく、治療を必要とする患者には、継続的な診療を行っている。

〇 令和6年度診療状況

単位:人

診療室	月	4	5	6	7	8	9	1 0	1 1	1 2	1	2	3	合計
名取	新患	17	33	48	70	36	35	63	64	33	25	51	59	534
	延べ	492	589	559	640	518	521	672	584	522	560	542	578	6, 777
大崎	新患	5	8	9	6	6	9	7	7	8	6	6	6	83
八呵	延べ	109	128	112	142	104	113	141	122	126	116	101	125	1, 439
石巻	新患	2	1	0	4	3	0	1	0	0	1	1	0	13
1 日色	延べ	72	81	71	77	79	66	91	70	87	60	74	59	887
层加河	新患	2	1	2	2	1	1	3	2	1	1	4	1	21
気仙沼	延べ	31	37	33	36	37	30	35	35	34	36	36	41	421
合計	新患	26	43	59	82	46	45	74	73	42	33	62	66	651
	延べ	704	835	775	895	738	730	939	811	769	772	753	803	9, 524

〇 患者地区別診療状況

単位:人

地区	仙台	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	他県	保護所	その他	合計
受診者数	418	1,766	3, 942	1,045	199	289	1,274	490	18	57	26	9, 524

〇 年次推移

診療室	年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
名取	新患	910	760	790	785	753	823	792	695	874	576	609	534
	延べ	4, 905	5,620	5, 968	5, 798	5, 517	5, 959	6, 128	6, 546	6, 720	6, 569	7, 122	6, 777
大崎	新患	110	96	75	82	61	63	45	64	48	95	86	83
	延べ	1, 204	1, 272	1, 235	1, 173	949	998	1, 063	1, 271	1, 459	1, 475	1, 472	1, 439
石巻	新患	82	56	50	33	50	32	34	42	61	53	12	13
41位	延べ	387	340	393	301	383	415	482	652	913	1,086	1,030	887
気仙沼	新患	43	32	44	27	41	31	39	30	37	31	16	21
八川伯	延べ	265	304	320	291	272	308	431	429	467	444	426	421
合計	新患	1, 145	944	959	927	905	949	910	831	1,020	755	723	651
百百	延べ	6, 761	7, 536	7, 916	7, 563	7, 121	7, 680	8, 104	8, 898	9, 559	9, 574	10, 050	9, 524
診療	日数	251	245	244	237	244	244	240	243	241	241	236	235
医 師 数 (常勤換算)		4. 1	4.3	4. 1	3. 15	2. 4	2. 5	2. 95	3. 7	3. 55	3. 45	3. 45	2. 85

[※] 診療日数は名取診療室の年間数です。

(2) 自閉症家族教室の開催

当診療所に通院歴があり自閉スペクトラム症と診断された児童の保護者等を対象に、障害についての正しい知識を習得し、障害特性に合った養育方法を学ぶことを目的として実施した。発達の診断や見立てを主訴として来院する児童が依然として多く、診療ではフォローしきれない部分を当事業で補うことが期待されている。

〇 開催状況

<前期>

日時	テーマ	講師	参加者数
令和6年5月13日(月)	自閉スペクトラム症について	宮城県子ども総合センター	7人
午前10時~正午まで	日闭人ペクトノム症について	技術次長(小児科医) 佐藤 寛記	(6家族)
令和6年6月17日(月)	お子さんの特徴をつかもう	公認心理師 臨床心理士	6人
午前 10 時~正午まで	わすさんの付款をうかもう	西澤 由佳子 氏	(6家族)
令和6年7月1日(月)	お子さんに合わせた支援を	公認心理師 臨床心理士	7人
午前10時~正午まで	考えよう	西澤 由佳子 氏	(6家族)
令和6年8月30日(金)	先輩保護者からのメッセージ	宮城県発達障害ペアレント・メンター	4人
午前10時~正午まで	元事体受付がりの人 ツビーン	2人	(4家族)

く後期>

申込者数が定員(5名)に達しなかったため中止。

(3) 教育・保健・福祉等関係機関の支援及び専門的技術支援

教員、保健師、児童福祉司などのコンサルテーションを行い、関係職種の連携と地域における 児童福祉及び児童精神保健の向上を図った。

(4) 所内勉強会等の実施

スタッフの資質の向上を目的とし、当診療所に通院中の子どもについて、事例検討や情報共有 を11回実施した。